



RI日本事務局  
財団室  
NEWS

2017年8月号  
会員増強・新クラブ  
結成推進月間  
発行日  
2017/7/28



ロータリー：  
変化をもたらす

お知らせ

【ロータリー会長エレクトが逝去】

米国時間の7月13日、国際ロータリー会長エレクトのサム F. オオリ氏が、手術後の合併症により、予期せぬかたちで逝去されました。記事は[こちら](#)  
ウガンダ出身としては初の会長となる予定だったオオリ氏は、常に明るい将来を描き、倫理の大切さを強調してきました。

お悔やみは、ノラ夫人宛てに郵便 (Mrs. Norah Agnes Owori, c/o Institute of Corporate Governance of Uganda, Crusader House, Plot 3 Portal Avenue, Kampala, Uganda) またはEメール ([sam.owori@rotary.org](mailto:sam.owori@rotary.org)) でお送りいただけます。記事は[こちら](#) [「サム・オオリ氏を偲んで」](#)

寄付・認証

【2016-17年度の恒久基金／大口寄付推進活動】

第2ゾーン恒久基金／大口寄付アドバイザー  
相澤光春

2017-18年度がスタートいたしました。

昨年度に引き続き、第2ゾーン9地区にお伺いさせていただきました。

訪問は2017年4月中に第2ゾーンのRRFC・ARRFCと共に1つのチームとして第2ゾーン9地区の本年度ガバナー、地区財団委員長をはじめ財団の各委員長さん方と懇談させていただきました。(私は6地区訪問)

懇談は2017-18年度のロータリー財団の目標などについて行い、併せ意見交換も出来、大変有意義な時間を持つことが出来ました。ご協力いただきありがとうございました。御礼申し上げます。

E/MGAとして、大口寄付・メジャードナー(特に累積8,000ドル以上の方々への)推進の願いに加え、遺贈のご誓約や遺贈友の会などについてお話しをさせていただきました。

何よりも、直接お会い出来て親しくお話しをすることが出来ました。

2016年11月28日から開催の第45回ロータリー研究会2日目のメジャードナー午餐会は、ジョン・FジャームRI会長をお迎えして地域でのAKS入会式を初めて挙行させていただきました。

大口寄付は、2016-17年度はロータリー財団100周年ということもあり、100周年を記念した行事などで、色々な方々の甚大なご寄付を賜りました。

金杉 誠ロータリー平和センター大口寄付推進計画委員が企画し、2017年3月28日開催された“平和の為の晩餐会”にご協力いただいた方々にはロータリーに対するとても熱い想いを感じることが出来ました。

ありがとうございました。

第1ゾーン佐原元様、第3ゾーン大室儒様の各E/MGAをはじめ皆様方のご尽力により2016-17年の大口寄付は3ゾーン合計112件、金額\$1,676,470.07ドルの成果を得ることになりました。

誠にありがとうございました。



RIレポート

8月:\$1=¥111

7月:\$1=¥111

寄付振込先:

三井住友銀行 赤羽支店(226)

普通預金 3978101

名義:公益財団法人ロータリー日本財団

明細書送付先: [kifu@rotary.org](mailto:kifu@rotary.org)

寄付送金明細書

寄付・認証 [ロータリークラブの手引き](#)

寄付状況

2017年6月末現在

年次基金		
日本	\$	13,253,715
世界	\$	136,292,585
恒久基金		
日本	\$	2,016,815
世界	\$	26,169,508

寄付総額 世界上位3ヶ国

2016-17年度(暫定)

アメリカ	\$	153,550,340
インド	\$	20,014,617
日本	\$	17,688,598

日本の状況

冠名基金数 146

※地区、クラブが設立した冠名基金含む  
PHS会員数 696

目標(世界) 2017-18年度

- ・全体:3億1,500万ドル
- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:5,000万ドル
- ・恒久基金:2025年までに20億2,500万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:各クラブでベネファクターまたは遺贈友の会会員を1名増やす

## 【年次基金寄付ゼロクラブ0 達成】

第2ゾーン直前ロータリー財団地域コーディネーター 竹腰兼壽

昨年度は、皆様の温かいご支援により第1～3ゾーンの全クラブが年次寄付をされました。又、加えて年次基金への一人当たり平均寄付目標額150ドルも超えました。これも皆様の温かいご協力のお蔭と心から感謝申し上げます。

この最大の目的は、数字の達成以上にロータリー財団(以下財団と略)そのものへの理解でありました。財団は100周年にもなるのに今更理解とは何事ですか、と言われる会員もおられますが、実際には大きな違いがあります。

例えば、3ゾーンの全クラブを青々と繁った森としましょう。一方木の方に目を向けますと寄付をしたことがない会員の木が繁っておりません。なぜでしょうか。この際一本一本の木(会員)に繁れない…繁らない事由を中心に全部の木が仲間になって話し合いの場を持ち、全部の木が青々と繁れる場作りを目指し、精を出して、すべての木の繁みが森の繁みとなる様に心をつにしましょう。

こんな話もよく耳にします。「うちのクラブは風通しがとても良く誰とも気兼ねなく話をする事が出来ます」。又、一方ではこんな話も耳にします。「あの会員には一寸財団への協力要請は止めておきます」。

ロータリーの人作りに一番の早道はロータリー財団への取組みです。なぜならば国際ロータリーのロータリー財団だからです。いつも生き生きとしたクラブは、何事も一致団結であります。そんな雰囲気の中で活動を続けておりますと知らず知らずの内に人が作られ、信頼が芽生え、感動を呼び起すことを覚えるようになり、その代償として心の友が作られるのです。

会員を信じ、一人一人との絆を大切にクラブ活動をしましょう。諺に「情けは人の為ならず」と申しますように、気がつけば己の心の中に利他の心が芽生えている事に感謝をいたしましょう。

## 【遺贈友の会 遺贈手続きの支援】

遺産計画で、ロータリー財団に1万ドル相当以上のご寄付を誓約した個人または夫妻が「遺贈友の会」会員となります。寄付は恒久基金として運用され、収益の一部がロータリー財団の活動を支え続けていきます。日本では公益財団法人ロータリー日本財団を通じて寄付し、税制上の優遇措置を受けることができます。寄付者には、ご誓約をされた時点で認証品(クリスタル、襟ピン、ペンダントトップ)が贈られます。誓約額による認証レベルはメジャードナー(MD)、アーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)と同じです。また、2万5千ドル相当以上のご誓約の場合、誓約が果たされた際に、冠名基金を設立することを同意書に含めることができます。

また、東京ロータリークラブの創立者で、初代会長の米山梅吉氏が創業した三井信託を源流のひとつとする三井住友信託銀行では、遺言書の作成や執行の業務を通じ、ロータリー財団への遺贈手続きを実務面から支援しています。同社へロータリアンであることをお伝えいただければ、会員特典を受けることができます。

[ロータリーへの遺贈:世代を超えて「世界でよいことを」](#)

三井住友信託銀行の店舗( <http://www.smtb.jp/personal/branch/> )

## 【確定申告用の領収証】

2017年1月1日から6月30日までのご寄付について、確定申告用の領収証がクラブ事務局宛てに発送されます。必ずロータリアンの皆様へお渡しください。また、確定申告まで失くさないように気をつけて保管して下さい。

7月末から8月の1週目頃までにクラブへ到着する予定です。

## 【新・ロータリークラブの手引き】

「寄付・認証 ロータリークラブの手引き(2017-18年度版)」が完成しました。昨年度の新改版となり、クラブで事務を担当される方どなたにでもお読みいただける資料ですので、是非印刷してお手元にお持ちください。ダウンロードは[こちら](#)

## リソース

### <My ROTARY>

[Rotary.org利用にあたってのリソース](#)  
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)  
[ブランドリソースセンター](#)  
[ロータリーの日本語フェイスブック](#)  
[Rotary Voice ブログ](#)

### 財務報告

### 組織規定

### 管理委員会の決定

### <資料>

[2015-16年度年次報告](#)

[2016年携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#) (zip)

[寄付・認証 ロータリークラブの手引き](#)

[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#) (ppt)

### <寄付に関するレポート>

<https://www.rotary.org/>からMy Rotaryにログインし、役職に応じてデータを閲覧できます。

### クラブと地区の運営

- ポリオプラスに関するレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- 月次寄付レポート(MCR)
- 寄付者履歴レポート
- パナーレポート
- メジャードナー/アーチC.クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポートなど





## ポリオプラス

### 【ポリオ撲滅 ポスター】

この度、ポリオ撲滅のためのポスターが一新され、2種類のデザインが発表されました。皆様のさまざまな活動にて、ぜひご利用ください。

ご希望の場合は [日本事務局業務推進・資料室 rijnpni@rotary.org](mailto:rijnpni@rotary.org) までご連絡ください。印刷版、データ版ともに無償ですが、印刷版は一回のご注文につき各2部までとなります。 ※ポスターサイズ：横61センチ×縦76センチ



### 【ワシントン・ポスト掲載】

アメリカの新聞「ワシントン・ポスト」のウェブサイトに、6月に開催されたアトランタ国際大会で、ロータリーは、今後3年間のうちにゲイツ財団からのマッチングとあわせて、4億5,000万ドルの資金を集めると発表したことが掲載されています。

[We're closer than ever to eradicating Polio — and yet there's Syria](#)

### 【野生株によるポリオ症例数】

掲載サイト: [GPEIウェブサイト\(英語\)](#)

ポリオ	国	2017年1月1日 ～7月27日	2016年 (通年)	2015年 (通年)
常在国	パキスタン	3	20	54
	アフガニスタン	5	13	20
	ナイジェリア	0	4	0
常在国 以外	赤道ギニア	0	0	0
	イラク	0	0	0
	カメルーン	0	0	0
	シリア	0	0	0
	エチオピア	0	0	0
	ソマリア	0	0	0
	世界合計	8	37	74

### 【お詫びと訂正】

7月号1ページ目「ポリオ撲滅に向けた12億ドルの誓約」

(誤)「ロータリーは、マッチングと寄付を合わせて年間4億5,000万ドルの撲滅活動への資金を確保できることとなります。」

(正)「ロータリーは、マッチングと寄付を合わせて3年間で4億5,000万ドルの撲滅活動への資金を確保できることとなります。」

ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

## リソース

### <資料>

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイントについて](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ パンフレット](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ入会フォーム](#)

[PHS認証状テンプレート](#)

### [ポリオ撲滅](#)

### [2017-18年度会長賞](#)

### 地区財団活動資金 (DDF)の寄贈:

ポリオにDDFを寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

#### ● [2017-18年度DDF寄贈書式](#)

#### ● [地区で利用可能なDDFの確認](#)

※ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブには、次年度に感謝状が贈られます。また、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に表彰状が贈られます。

### ロータリー財団100年誌 世界でよいことをしよう:人びとの 心に触れた100年

ロータリー財団創立100周年のためにRIが著作を依頼したこの本は、ロータリーの歴史、プログラムの発展、ロータリアンが世界を変えた実例などを鮮明に綴った一冊です。

今なら50部のご注文で10%割引です!

ご注文は、[日本事務局業務推進・資料室 rijnpni@rotary.org](mailto:rijnpni@rotary.org)まで。

## 【「世界ポリオデー」にちなんだイベントをご計画ください】

10月24日は「世界ポリオデー」です。野生型ウイルスによるポリオ症例数は、今年7月現在で8件。撲滅の実現が間近となった今、「世界ポリオデー」に合わせて世界各地でイベントを行い、認識を向上させましょう。



地区やクラブでも、10月24日前後にポリオ撲滅関連のイベントをぜひご計画ください。募金活動、認識向上イベント、世界ポリオデーイベントライブ配信のビューイングなど、ポリオに関連していればどんなイベントでも構いません。ポリオ撲滅に向けて日本のロータリアンが力を合わせて活動していることを世界に示すために、計画しているイベントの情報を、以下のいずれかの方法でご提供ください。

### ● 方法1:ポリオ撲滅支援サイトのフォームから入力

[www.endpolio.org/ja/register-your-event](http://www.endpolio.org/ja/register-your-event) のフォームに所要事項をご入力の上、「提出」をクリックしてください。(入力例は[こちら](#))

### ● 方法2:Eメールで送信

次の情報を [globalcommunications@rotary.org](mailto:globalcommunications@rotary.org) にメールにて送信してください。

- ① 情報提供者のお名前
- ② Eメールアドレス
- ③ 場所(都道府県と市区町村)
- ④ クラブまたは団体名
- ⑤ イベント内容

### 今年も「世界ポリオデー」イベントをライブ配信

5年目となる今年の世界ポリオデーイベントは、ビル&メリンダ・ゲイツ財団と共催で行われ、ゲイツ財団本部(米国シアトル)から世界にライブ配信されます。ポリオ撲滅に向けた進展を専門家や著名ゲストとともに確認し、「ポリオのない世界」実現への決意を新たにしましょう。



## リソース

### <補助金>

- [地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件](#)
- [グローバル補助金ガイド](#)
- [重点分野の基本方針](#)
- [モニタリングと評価の計画について](#)
- [地域調査の方法](#)
- [経済と地域社会の発展プロジェクト戦略](#)
- [基本的教育と識字率向上プロジェクト戦略](#)

### 補助金を申請する

- [グローバル補助金 計算表](#)
- [グローバル補助金 研修計画](#)

### 補助金による旅行

- [旅行禁止国のリスト](#)

### <連絡先>

- [補助金担当者一覧](#)
- [重点分野担当マネージャーの連絡先公式名簿](#)

### <オンライン手順>

- [補助金センターのご利用ガイド](#)

### <資格認定>

- [地区の覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)
- [クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)
- [クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

### <プロジェクトのヒント>

- [ロータリー奉仕コネクション](#)
- [プロジェクトライフサイクル](#)
- [プロジェクトの閲覧](#)
- [ロータリーショーケース](#)

### <奨学金>

- [奨学金の提供](#)
- [ロータリー平和フェローシップ](#)
- [ロータリーの学友](#)
- [グローバル補助金候補者のテンプレート](#)

## 補助金

### 【グローバル補助金】

- ・「承認が必要」となっている申請書は、前年度に承認が終わっていれば、改めて承認する必要はありません。まだ承認していなかった場合、ガバナーのDDFの承認やクラブ会長の法的同意などは、現職の方が承認します。  
※代表連絡担当者は、年度が替わっても補助金が終了するまでが任期となります。
- ・「提出済み」の申請書に、新たな役員が「未承認」として表示されることがありますが、改めて承認する必要はありません。
- ・報告書のクラブ会長や地区財団委員長の承認も、現職の方が行いますので、前年度から継続して依頼していた場合も、今年度の方に改めて連絡するようにお願いいたします。

## 大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を  
誠にありがとうございました

2017年6月30日～2017年7月27日 確認分			(敬称略)		
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2530	喜多方	佐原 元	2680	宝塚武庫川	大室 備
2780	平塚西	山田 雅孝	2760	豊田西	小幡 輝雄
2620	焼津	松村 友吉	2570	行田さくら	細井 保雄
2660	池田	小島 治	2840	大泉	槻岡 行支
2780	平塚北	根岸 君代	2750	東京中央	八幡 恵介
計	10名、匿名1名		※日付順		

注：オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

先月掲載させていただいた、渡辺 康一郎様のクラブ名に誤りがございました。正しくは大月ロータリークラブです。ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

### RI会長テーマのネクタイ&スカーフ

2017-18年度RI会長テーマのネクタイとスカーフのご注文受付を開始いたしました。

- ・1本/枚:150ドル(年次基金へのご寄付として加算)
  - ・ご注文は、[RLJPNTRF@rotary.org](mailto:RLJPNTRF@rotary.org) までご連絡下さい。
- ※数に限りがあります。なお、税制上の優遇措置の対象にはなりません。



財団室の縄田です。

8月より業務推進・資料室へ異動することになりました。約3年半、地区やクラブ、ロータリアンの方々には大変お世話になりました。ありがとうございます。部署が変わっても日本事務局にはおりますので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

### <視聴覚資料>

- ・[ウェビナー](#)
- ・[ウェビナー「クラブのためのよくわかる寄付と認証」](#)
- ・[ロータリーの動画ページ](#)
- ・[ロータリーのビデオ](#) (日本語)
- ・[VIMEO](#)で検索 ※こちらはロータリーのウェブサイトではありませんので検索語にRotaryを入れます。登録しなくても検索・視聴はできます。  
検索例: Rotary VTT

### 今後の予定

8月17-18日	第2ゾーン「戦略計画推進セミナー2017」(東京)
10月24日	世界ポリオデー
11月20日 21日 22-23日	ロータリー財団地域セミナー メジャードナー午餐会 ロータリー研究会

### 国際ロータリー日本事務局財団室

清水優季

[Yuki.Shimizu@rotary.org](mailto:Yuki.Shimizu@rotary.org)

山本律子

[Ritsuko.Yamamoto@rotary.org](mailto:Ritsuko.Yamamoto@rotary.org)

縄田 怜

[Satoru.Nawata@rotary.org](mailto:Satoru.Nawata@rotary.org)

望月彩乃

[Ayano.Mochizuki@rotary.org](mailto:Ayano.Mochizuki@rotary.org)

〒108-0073

東京都港区三田1-4-28

三田国際ビル24階

Tel:03-5439-5805

Fax:03-5439-0405